

平成29年度経営発達支援計画実績報告書

1. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】

小規模事業者が自社の現状や課題を認識するために、経営指導員が、個別相談を通して地域の経済動向調査を希望する小規模事業者に対して地域の特性や業界動向をインターネットで検索し、その情報を解りやすく解説し提供した。

必要に応じて、経営指導員は、小規模事業者に地域の経済動向調査に関する情報を伝えるために、他の機関と連携し、他の機関で行っている経済動向調査の情報を収集した。

そして、小規模事業者がスムーズに情報が得られるよう調整を行い、他の機関へ紹介、斡旋した。

当商工会議所のコーディネーター力が向上できるよう努めた。

支援内容	H29年度 目標	実績
インターネット検索 個別相談時に、地域の経済動向調査を希望する小規模事業者に対して提供	150社	191社  [参考] ①景況調査マスコミ発表及びホームページで掲載 ・第148回中小企業景況調査報告書（沖縄県） （2017年4-6月期） 沖縄タイムス H29. 8/11 琉球新報 H29. 8/11 ・第149回中小企業景況調査報告書（沖縄県） （2017年7-9月期） 沖縄タイムス H29. 10/21 琉球新報 H29. 10/18 ・第150回 中小企業景況調査報告書（沖縄県） （2017年10-12月期） 沖縄タイムス H30. 1/25 琉球新報 H30. 1/24 ②商工会議所L O B O調査 ・毎月1回調査 ホームページで掲載

## 2. 経営状況の分析に関すること【指針①】

小規模事業者が自社の弱み・強み、財務状況等を認識し、将来の進むべき方向を認識するために、経営指導員がSWOT分析や財務分析の手法を使って経営分析を行った。

支援内容	H29年度目標	実績
経営分析実施 企業数	102社	313社 内訳 ①小規模事業者持続化補助金 31社 ②その他補助金 2社 ③創業者支援資金 14社 ④公庫新創業資金 18社 ⑤一般指導 248社 合計 313社
個別企業に対する 指導数 (実施企業数) × (指導回数4回)	408回	675回
セミナー 開催回数	5回	5回 ○初心者でもわかる！SWOT分析 (15時間) 参加人数8名 開催日：H29.11/13, 16, 20, 22, 24 ・外部環境、内部環境分析 ・SWOT分析からクロスSWOT分析 ・分析を踏まえたうえで、今後の事業方針、目標を設定

## 3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】

事業者の経営課題を解決するための市場調査及び経営分析等の結果を踏まえ、経営指導員は、事業者のために事業計画策定支援を行った。

必要に応じて専門家(中小企業基盤整備機構、ミラサポ、沖縄県よろず支援拠点)等と連携し、伴走型の指導・助言を行い、小規模事業者の事業の持続的発展に資するように支援した。

支援内容	H29年度目標	実績
掘り起し説明会（セミナー）開催回数	2回	1回 ①事業計画策定セミナー（概要編） 開催日：H29.10.30 参加者24名 ・事業計画書作成の意義、計画立案の考え方 ・事業計画作成の流れとポイント
事業計画策定セミナー（長時間掛けて事業計画が完成できるプログラム）	1回	1回 ①事業計画策定セミナー（実践編） 開催日：H29.12/12,13 参加者6名 ・事業計画書策定（ワーク） ・策定だけで終わらせず行動に移すための個別相談
事業計画策定事業者数	40社	65社（創業計画書、持続化補助金の事業計画書等を含む） 内訳：補助金申請及びに創業融資等に伴う事業計画策定支援事業者数 ①小規模事業者持続化補助金 31社 ②その他補助金 2社 ③創業者支援資金 14社 ④公庫新創業資金 18社 合計 65社
事業計画策定事業者数に対する指導回数（事業計画策定事業者数×指導回数5回）	200回	226回 内訳：上記①～④の事業者に対して226回

#### 4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】

経営指導員が、小規模事業者の事業計画が計画通り進んでいるか確認するために、巡回訪問し、ヒアリングを行うと共に、伴走型の指導・助言を行った。

専門的な支援が必要な場合は、中小企業基盤整備機構、ミラサポ、沖縄県よろず支援拠点などを活用し、小規模事業者の課題解決に向けフォローアップを行った。

支援内容	H29年度目標	実績
フォローアップ事業者数	40社	18社 内訳：上記事業計画策定支援事業者数 ①～④合計 65社中 18社
フォローアップ事業者数に対する指導回数 (フォローアップ事業者数) × (指導回数4回)	160回	26回 内訳：①～④ 18社の事業者に対して 26回

#### 5. 需要動向調査に関すること【指針③】

経営指導員は小規模事業者の個社支援を行うために、小規模事業者が需要動向調査で、顧客ニーズや顧客心理、市場の動向（消費者ニーズの動向）を把握できるよう支援した。

具体的には、小規模事業者が自社の外部環境（①地域②顧客③業界④競合）を把握することを目的として、経営指導員はインターネットを通して各官公庁の統計・白書や業界資料等（下記参照）の情報を収集し、その情報からその企業の外部環境を整理・分析して小規模事業者に提供した。

また、小規模事業者が顧客ニーズと市場の動向を把握し、新たな販路開拓に繋げることができるセミナーを開催した。

支援内容	H29年度目標	実績
需要動向調査を行う企業数。	40社	25社
セミナー開催数	1回	2回 ①販売促進セミナー 9月20日（水）事業者数 30社 ②マーケティング・商品開発セミナー 10月23日（月）事業所数 20社
参加事業者数	10名	90名（①48名、②42名）

## 6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】

事業計画において、新たな需要の開拓を計画していることを前提に、事業計画策定から販路開拓までの実行支援を目指し、小規模事業者のビジネスモデルの再構築を図った。

経済動向調査【指針③】、経営分析【指針①】事業計画策定【指針②】需要動向調査【指針③】などの一連の流れの伴走支援を受けた小規模事業者が、事業計画において売上増加や新規顧客獲得を図るため、県内外で開催される展示会、商談会への参加や会員同士のビジネスマッチング、ネットを活用した販売促進等の計画している場合、当商工会議所は、展示会・商談会への出展に向けて、ノウハウや情報などを提供すると共に、相談内容によっては、専門家や関係機関等と連携して支援した。

項目	H29年度目標	実績
展示会への参加回数	3回	3回 ①沖繩大交易会 ②那覇の物産展 ③商工フェアINエアーフエスタ
展示会参加事業所数	12社	14社
ビジネスマッチング紹介数	3社	2社
ネットを活用した販売促進セミナー回数	2回	1回 ①ネット利活用による販路拡大セミナー (プラスITセミナー) 開催日：H29.7.18 参加者20名 ・販路開拓のためのネットマーケティング基礎と活用術
商品開発支援数	1社	1社
事業計画を実施するにあたり商工ニュース掲載事業者数	1社	2社 ①Reve marcher (靴小売業) ②クロワッサンのお店クイニー (パン製造小売業)

## II. 地域経済の活性化に資する取組

### 1. 地域活性化事業

#### (1) 集客イベント開催事業

①中心商店街を訪れた顧客の回遊性を高めるため「商店街ツア-」「まちゼミ」などの地元客や観光客から関心の高いイベントを開催し、那覇市や各商店街、観光協会、各店舗と連携し集客した。

#### (2) 商店街情報発信事業

①独自の情報発信サイトを持つ中心市街地の通り会が少ないため、商店街情報が外部に伝わりづらい現状がある。

当商工会議所では「中心市街地開催のイベント情報」「各通り会の案内」「中心市街地周辺の駐車場情報」「来街者が快適に過ごせるためのトイレマップ」等の商店街情報を一元的に発信した。

項目	H29 年度 目標	実績
集客イ ベント 開催	3回 商店街 ツア- その他	3回 ①まちゼミ 期間：11月3日（金）～12月3日（日） 19事業所 35講座 延べ参加人数 280人 ②マチグワーツア- 日時：11月4日（土）13時出発・15時30分出発 参加人数 160人 ③なはまちスタンプウォーク 期間：1月10日（水）～2月6日（火） スタンプ回収 367枚

### 2. 創業支援

地域における開業率、廃業率の改善を図るため、沖縄県、那覇市と連携して「創業塾」「経営向上塾」を開催し、創業支援を行った。合わせて、創業に関する窓口相談を行った。

創業後は、経営指導員はフォローアップを行うと共に、専門家派遣事業等を活用し、支援を行った。

また、沖縄県、那覇市と連携し、創業後の女性経営者を積極的にフォローアップし、人材育成に努めた。

支援内容	H29年度目標	実績
創業塾開催回数	1回	1回 ①創業塾 全5回(30時間) 受講者27名 開催日: H29.7.29, 8/5, 11, 20, 27 ・夢を実現したい方々に対して事業を始める前に用意しておくことや身に付けておくべき経営知識やノウハウなどをワークショップ形式で開催
創業者受講者数	50名	27名
経営向上塾開催回数	2回	2回 ①中小企業のための最新経営改善(プラスITセミナー) 開催日: H29.7.18 受講者20名 ・中小企業のIT導入活用・総論 ②課題解決型ワーク(クラウド活用)(プラスITセミナー) 開催日: H29.7.27 受講者21名 ・クラウドを活用した低予算での経営課題解決実践セミナー
経営向上塾受講者数	70名	41名
経営指導員による窓口相談事業者数	250社	147社
経営指導員による相談回数	450回	295回
経営指導員による創業者の輩出数	45名	創業者数34名

### Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

#### 1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

経営指導員の支援力向上を図ることを目的として、県内外の支援機関等と情報交換会等を行い、新たな支援体制の構築について検討し、議論を深め、小規模事業者の販路開拓に繋げた。

①経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会(一般コース)に参加し、

他の商工会、商工会議所指導員と情報交換を行った。

日時：平成29年6月15日～6月16日

場所：伊江村農村改善センター

- ②経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会（特別コース）に参加し、情報交換を行い目標・課題などを共有した。

日時：平成30年2月1日～2月2日

場所：那覇商工会議所2階ホール

- ③エキスパートバンク事務連絡会議を開催し、那覇、沖縄、宮古島、浦添の商工会議所の担当者及び部長とエキスパートバンクの運営と4商工会議所の共通の課題について情報交換を行った。

日時：平成29年5月25日、10月25日

場所：那覇商工会議所1階会議室

- ④公庫主催のマル経・沖縄資金事務連絡協議会に参加し、他の商工会、商工会議所、公庫とマル経資金等について情報交換を行った。

日時：平成29年7月5日、10月20日

場所：沖縄振興開発金融公庫本店（5階会議室）

## 2. 経営指導員等の資質向上等に関すること

年間を通して、当会議所が、経営指導員及び補助員等の資質の向上と指導能力の強化を目的として、研修会への参加、勉強会の開催を行い、小規模事業者の支援に繋げた。

- ①経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会（一般コース）に参加し、資質向上を図った。（沖縄県商工会連合会との共同開催）

日時：平成29年6月15日～6月16日

場所：伊江村農村改善センター

- ②経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会（特別コース）に参加し、資質向上を図った。

日時：平成30年2月1日～2月2日

場所：那覇商工会議所2階ホール

- ③中小企業大学校の主催する研修に参加し、資質向上を図った。

・中小企業支援担当者等研修 基礎研修「税務・財務診断」

受講者：井上 健太郎

日時：平成29年7月10日～8月4日

場所：中小企業大学校東京校

・中小企業支援担当者等研修 基礎研修「税務・財務診断」

受講者：津嘉山 朝裕



日時：平成29年8月22日～9月15日

場所：中小企業大学校東京校

- ・中小企業支援担当者等研修 専門研修「小規模企業の目利き力アップ（商業）」

受講者：新垣 朝雄

日時：平成29年10月25日～10月27日

場所：中小企業大学校東京校

- ・中小企業支援担当者等研修 専門研修「小規模企業の目利き力アップ（ものづくり）」

受講者：金城 敦

日時：平成29年11月8日～11月10日

場所：中小企業大学校東京校

- ・中小企業支援担当者等研修 専門研修「小規模企業のIT活用支援の進め方」

受講者：當山 修治

日時：平成30年1月10日～1月12日

場所：中小企業大学校東京校

- ④経営指導員向け小規模事業者支援研修（経営発達支援事業研修）に参加

日時：平成29年12月13日～12月14日

場所：沖縄青年会館

- ⑤経営指導員向け小規模事業者支援研修（ITスキル向上等研修）に参加

日時：平成29年12月15日

場所：沖縄青年会館

- ⑥マル経（小規模事業者経営改善資金）予備審査会を毎月1回開催し、経営指導員の資質向上を図った。

- ⑦経営発達支援計画情報共有検討会議を必要に応じて開催し、資質向上と今後の在り方について、情報を共有した。

- ⑧補助員・記帳専任職員等研修会を開催し、資質向上を図った。

日時：平成30年1月11日～1月12日

場所：那覇商工会議所2階ホール